

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年8月26日

評価対象年度：平成19年度				管理	6-1-12-6
事務事業名 国民年金事務事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	一般	01-030103002	細々目名	係等名	国保年金係
政策体系	基本目標	6	その他		
	施策	1	その他		
	基本事業名	12	その他		

事業概要 実施内容	国民年金被保険者や年金受給者の身近なところで相談・事務手続きを行うとともに、制度についての周知を図る。 国民年金第一号被保険者の資格の取得、喪失等の届出を受理し、社会保険事務所へ報告する。 国民年金保険料の免除・納付猶予・学生納付特例の申請書を受理し、被保険者及び連帯納付義務者の所得情報とともに社会保険事務所へ送付する。 老齢、障害、遺族基礎年金等の裁定請求書及び障害基礎年金受給者の現況届を受理し、社会保険事務所へ送付する。				
根拠法令等	国民年金法	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度～年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	41,000 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	100,000 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	55,650 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	115,920 円	合計	312,570 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		国民年金被保険者 老齢基礎年金等受給者																					
手段(事業の具体的な内容、手順等)		国民年金第一号被保険者の申請及び届出を窓口で受理し、定期的に東北福島社会保険事務所へ送付及び報告する。また、制度についての相談等について対応し、内容によって社会保険事務所へ問い合わせのうえ回答する。																					
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)		生活の安定が損なわれることを防ぎ、維持向上に役立っている。																					
		<table border="1"> <tr> <th colspan="3">活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標</th> </tr> <tr> <td>指標(1)</td> <td>名称</td> <td>被保険者数</td> </tr> <tr> <td>指標(2)</td> <td>名称</td> <td>年金受給者数</td> </tr> <tr> <th colspan="3">成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標</th> </tr> <tr> <td>指標(1)</td> <td>名称</td> <td>届出処理件数/被保険者数</td> </tr> <tr> <td>指標(2)</td> <td>名称</td> <td></td> </tr> </table>				活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標			指標(1)	名称	被保険者数	指標(2)	名称	年金受給者数	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標			指標(1)	名称	届出処理件数/被保険者数	指標(2)	名称	
活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標																							
指標(1)	名称	被保険者数																					
指標(2)	名称	年金受給者数																					
成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標																							
指標(1)	名称	届出処理件数/被保険者数																					
指標(2)	名称																						
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 国民年金に加入することにより、将来年金を受給し、安心と生活の安定に結びつく。																							

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)	
指標	活動指標(1)	人			6,642	6,642		
	活動指標(2)	人			7,254	7,254		
	成果指標(1)	%			19.7	19.7		
	成果指標(2)							
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円			151	710	
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円			313	710		
	人件費	職員数	人			0.8	0.8	
		人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
人件費計(B)		千円			6,698	6,698		
総事業費(A+B)	千円			7,011	7,408			

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
昭和35年10月国民年金制度が発足し、平成12年4月から地方分権一括法が施行され機関委任事務から法定受託事務となり、保険料徴収が平成14年4月から国による収納に変わった。国民年金制度に対する不安、不信が増加している。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
国民年金に加入することにより、将来年金を受給し、生活の安定に結びつくような制度になることが望まれている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
国民年金を受給することにより生活の安定に結びつく。	法定受託事務として定められ市の役割として必要である。	生活の安定がそこなわれるのを防ぎ、生活の維持向上に役立っているので意図は妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
広報誌やホームページによる広報活動を続けることにより向上の余地あり。	生活の安定がそこなわれ、生活の維持向上が図れないことから中止・廃止の影響は大である。	この事業に変わるものはない。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事務費として最小限の経費を計上しているため、削減の余地はない。	最小限の人数で対応しているため、これ以上の削減の余地はない。	年金記録の不明等の問題もあるが、市における事務におけるの偏りはない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	周知活動を充実させる必要がある																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
広報誌やホームページにより広報活動を続ける。																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						
現在は定期的に周知しているが広報手段等を検討することにより解決が図られる。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						